

令和5年度第3回瑞穂町安全・安心まちづくり協議会 会議録

日 時：令和6年3月26日(火)

各団体の活動状況及び今後の活動予定

福生警察署

■配布資料「犯罪発生状況」

- ・自転車盗と特殊詐欺が依然発生している。
- ・特殊詐欺状況

福生警察署管内全体 27件(R4)→36件(R5)

瑞穂町 4件(R4)→3件(R5)

- ・警察官による戸別訪問による注意喚起の継続
- ・自転車盗状況

福生警察署管内全体 353件(R4)→520件(R5)

瑞穂町 42件(R4)→48件(R5)

- ・自転車盗難の被害にあったものは、ほとんどが未施錠のもの
- ・自転車を盗られる→(帰りの足がないため)未施錠の自転車を盗る/自転車を盗られる→未施錠の自転車を盗る・・・といったような負のループが発生している。

福生消防署

■配布資料「令和5年第3回 瑞穂町安全・安心まちづくり協議会」

- ・令和6年の火災発生状況について、焼損床面積の数は、3/9に発生した倉庫火災が占めている。
- ・3/9の倉庫火災と同様の火災が発生することを懸念しており、福生消防署管内にある倉庫32か所へ注意喚起を行っている。32か所中24か所が瑞穂町にある倉庫です。
- ・救急出動の件数は、全体的に増加している。緊急でない119番はひかえたり、判断がつかないものなどは救急相談(#7119)へ連絡したりするよう呼び掛けている。
- ・その他町内行事等への参加状況は配布物参照

瑞穂町消防団

■配布資料「R5年度事業計画書(3月時点)「防犯だより第20号」

- ・12月以降の活動状況は配布物参照
- ・春の火災予防運動期間後に倉庫火災が発生してしまった。この火災では、瑞穂町消防団も出動した。長時間に渡る消火活動だった。

西多摩保護司会

- ・産業まつりにおける啓発活動以降、特別な活動なし。

#### 瑞穂町交通安全推進協議会

##### ■配布物「春の全国交通安全運動チラシ」

- ・3/3 長岡コミセンまつり 啓発活動
- ・3/5 役員会議
- ・3/22 春の交通安全講習会
- ・東京交通少年団 50 周年を記念して、3/30 に警視庁音楽隊と国技館で記念コンサートを予定しており、本番に向け精力的に活動中。
- ・4/6-4/15 に春の全国交通安全運動が実施される。
- ・福生警察署管内で、死亡事故が3件発生している。各団体でも注意を呼び掛けてほしい。

#### 瑞穂町商工会

- ・元旦に発生した石川県の地震について、募金活動を行っている。
- ・3/9 の火災の件についてなどを議題として、近々会議を予定。

#### 福生警察署管内防犯協会瑞穂支部

- ・年金支給日における特殊詐欺被害防止活動、地域安全の日防犯キャンペーン 継続して実施
- ・2/22 研修会 49 名参加

#### 瑞穂町

##### ■配布物「令和5年度第3回 瑞穂町安全・安心まちづくり協議会事業説明資料」

- ・前回の会議で取り上げた公園での小火(焦げたごみの投棄)について、前回会議以降目撃されていない。
- ・R6 青パト事業について、R5 より規模縮小をして効果を検証、R8 以降の事業継続は未定。
- ・アポ電入電等の特殊詐欺予兆と対策について メールけいしちょうにおける福生警察署管内アポ電情報は、全体で161件：内訳は羽村市56件、福生市49件、あきる野市45件、瑞穂町11件となっている。瑞穂町のみ著しく低い数値となっているが、アポ電入電数が少ないのではなく、入電があったことを通報していないことが懸念される。住民への協力の呼びかけが必要。
- ・R6 事業について、自転車用ヘルメット購入費用補助事業の継続、わんわんパトロール事業を新規に実施。各団体で周知をお願いします。

#### 各団体への質問・意見等

・3/9の火災について、現在調査中とのことだが、原因の分類としては何になるのかわかっていたら教えてほしい。(電気系統による火災、放火など)

また、工場や倉庫でありがちな火災の主な要因とはどんなものがあるのか。

→3/9の火災については、発火原因・出火元も現在調査中のため、回答できない。最近の火災の傾向として、電気系統による火災は増えている。コンセントプラグにほこりが付着したことによる火災や、タコ足配線など。工場などにおける火災は、火災発見時の迅速な対応(通報、初期消火)によって被害規模を抑えられる。しかし、緊急時に備えた十分な設備が整っていても、火災発生時付近にいた職員が使用方を知らず使えなかった、といったこともある。職員の訓練や設備の使用方法的な指導が必要。指導方法などについて、問い合わせがあれば福生消防署でも対応します。

・3/9の火災において、倉庫の屋根にソーラーパネルが設置されていたと認識している。ソーラーパネルを設置していることで漏電などが発生し、火災へつながることはあるのか。また、一般家庭でソーラーパネルを設置している場合における対処などはあるのか。

→(3/9の火災がソーラーパネルの漏電によるものかどうかは別として、)ソーラーパネルを設置していることで火災発生や被害規模が拡大することはあり得る。漏電などが発覚した際に電気会社が電気を止めたとしても、ソーラーパネルがある間は発電し続けるため。福生消防署では、ソーラーパネルの発電を止めるカバーを所有している。ソーラーパネルが設置されている家屋で火災があった際は、設置されているパネルにカバーをして発電を抑え、被害の拡大を防げるようになっている。ただし、一般家庭に設置されているサイズを想定しているため、企業の倉庫など大きなものには対応していない。

・少年犯罪の傾向は？

→少年犯罪者で共通しているのは、自転車盗。また、ほとんどが中学生で、同じ子どもによる犯行が多い。

・保護観察件数は10年前と比較して半減しているが、現在は保護観察対象者の7割が少年犯罪によるもの。また、犯罪に走ってしまう少年は、発達障害があったり、特殊な環境に長期間おかれていたりすることが多い。アスペルガー症候群やADHDなどの発達障害については、軽度なものであると外から見てもわからず、診断テストなどを行って初めて発覚することも多い。保護観察期間中に逃げてもうこともある。逃げた先で再度捕まれば逃げたことなども発覚するが、なにもなけ

れば逃げ得になってしまうことも・・・。

・アポ電がかかってきたことがある。その時は携帯にかかってきて、どこから番号が漏れたのか不明。警察にはすでに相談したが、1日に何度もかかってきたり、暴言を吐かれたりした。

→携帯にかかってくるのはめずらしい、大抵は自宅の固定電話にかかってくる。着信の番号が確認できるナンバーディスプレイや、留守電にしておくなど、犯人の情報が残る状態だと予防になるし、出るか出ないかの判断も付きやすくなる。犯人は国際番号を使用しているケースも多いため、海外から電話がかかってくるのが想定されない方については、国際番号を着信できないよう設定することも検討してほしい。

4月より、警視庁全体で特殊詐欺撲滅月間として警戒を呼びかける、戸別訪問や車両パトロールを実施予定。また、アポ電の入電があった際は、電話で騙せた時すぐに動けるように受け子が付近で待機していることが想定されるので、入電後すぐに外出する時は警戒してほしい。受け子は、スーツ、スニーカー、大きめのリュックを装備していることが多く、リュックの中には私服が入っており服装を変えられるようにしている。

・わんわんパトロール事業について、パトロールグッズがトートバッグの理由は？犬に着せるベストなどのほうが目立つと思うが。また、グッズを複数種類用意し、需要に合わせて選べるようにしてはどうだろうか。(①トートバッグ②犬用シャツなどで、犬の状況や飼い主の趣向にあわせて選んでもらう)

→散歩時に必ず携帯してもらおうという観点から、犬の種類や飼い主の趣向に影響のない汎用性の高いものとしてトートバッグにした。今後の事業展開の参考にする。